

協力隊つうしん

16

収穫体験×BBQで夏野菜を堪能！



8月11日(月・祝)、ベジ・ファクトリーにて「収穫体験×BBQ」を開催し、青森市と弘前市から3組12名の方が参加されました。

まずは木造ビニールハウスでミニトマトを袋いっぱいに収穫。さらに畑ではナスやピーマン、オクラなど旬の野菜もたっぷり収穫してとても楽しんでいる様子でした。

その後は採れたて野菜を使ったBBQ！藤崎町若手農業者の会ワゲモンドのリンゴジュースで乾杯し、メンバーが手がけた加工品も味わいながら、ふじさき産品と藤崎町の魅力を満喫する時間となりました。

参加者とワゲモンドメンバーとの交流もあり、家庭菜園のアドバイスや加工品の紹介など、農家さんと直接つながることができ、貴重な場にもなりました。

ご参加の皆さん、そして共催の藤崎町若手農業者の会ワゲモンドの皆さん、本当にありがとうございました！



8月24日(日)、ふれあいずむ館にて「おやこ食堂byWARACCO」が開催され、工藤隊員がサポート参加しました！当日は46名の親子連れが来場しました。

WARACCOメンバーは「親も子もホッとできる居場所をつくりたい」という想いで集まった地域の子育て中のママさんチームですが、大人数の食事を用意するのはほとんどが初めて。最初は戸惑いもありましたが、プレ開催を含め3回目となる今回は工程にも慣れて余裕の表情に！スタツフも参加者も笑顔があふれる、あたたかな会となりました♪

おやこ食堂を
開催しました！



ながしこに初参加！

8月10日（日）、藤崎地区の伝統行事「ながしこ」が開催されました。大和田隊員は山車の製作や運行に参加し、工藤隊員はながしこ応援隊として藤崎町無形文化財である「菊様の舞松助踊り」を披露しました。ながしこは藤崎町特有の七夕行事で、1923年（大正12年）の町制施行を記念して始まったものです。人間がポーズをとって台車に乗る「生き人形」が特徴で、100年以上の歴史を誇ります。歴史ある行事に参加できたことを大変嬉しく思います。



水鉄砲でサバイバルゲームinわんどおらんどseason2 熱戦！



8月24日（日）、あそべるりんご園わんどおらんどにて「水鉄砲でサバイバルゲームinわんどおらんどseason2」を開催しました！

昨年度に続く2回目の開催となった今回は、チーム戦に加えて1対1のソロバトルも実施。チーム戦とはまた違った駆け引きや、仲間同士が真剣にぶつかり合う熱戦が繰り広げられ、会場全体が大いに盛り上がりました。夏休みを締めくくるイベントとして、参加者それぞれの心に残る体験になっていたら嬉しいです！

わんどおらんど
ホームページ→



藤崎町地域おこし協力隊の二人が発信しています！



大和田 賢吾 隊員

埼玉県さいたま市から移住。
藤崎町を目的地に&ふじさき
産品を多くの方に届けたい！



工藤 光 隊員

北海道札幌市から移住。
安全安心な「地域ぐるみの子育て」
ができる藤崎町を目指します！

◆協力隊目安箱



◆協力隊Instagram



@fujisaki22_chiikiokoshi

「地域おこし協力隊」とは：
都市地域から地方に住民票を異動し、地場産品の開発・PR等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。藤崎町を盛り上げるため移住してきた私たちの活動を藤崎町の皆さんに知っていただくべく、協力隊つうしんとして毎月発信しています！